

特殊詐欺等被害防止に向けた啓発活動を実施 ～2025年11月～

百十四銀行（頭取 森 匡史）は、各地域の警察署等と連携して、特殊詐欺等被害防止に向けた啓発活動を行いましたので、お知らせします。

2025年11月の主な活動内容は別紙のとおりです。

香川県警によると、香川県内で確認された2025年1月～11月の特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の被害認知件数は647件、被害金額は約33億4,800万円と、昨年1年間の被害金額約30億円を大幅に超える深刻な事態となっています。

当行は、これからもお客さまの大切な財産を守るために、詐欺被害防止への取組みを継続してまいります。

【活動の様子】



庭瀬支店



岡山支店



土庄支店



倉敷支店

以上

「特殊詐欺等被害防止の啓発活動」（2025年11月）

	支店 実施日	活動内容
1	庭瀬支店 11月5日(水)	岡山市立吉備中学校の職場体験学習受入れを行い、その際に特殊詐欺等被害防止の啓発活動を行いました。職場体験学習に参加した中学生にロビーアシスタントをお願いし、来店されたお客さまに、特殊詐欺等被害防止のチラシを配りました。
2	土庄支店 11月14日(金)	小豆警察署と連携して、来店されたお客さまにチラシを配布しました。その後、地元の金融機関職員を招待して特殊詐欺等被害防止のセミナーを開催し、小豆警察署員から特殊詐欺をテーマに最近の犯罪手口をご紹介いただきました。
3	岡山支店 11月25日(火)	岡山県警が11月11日に特殊詐欺緊急特別警報を発令したことを受け、岡山中央警察署と連携して、岡山支店ATMコーナー及び店周の歩道にて、ご来店されたお客さまや歩行者に対して特殊詐欺被害防止対策グッズを配布する啓発活動を行いました。
4	倉敷支店 11月27日(木)	倉敷警察署と連携して、ATMコーナーにて来店されたお客さまにチラシを配布し、最近の特殊詐欺被害について注意喚起を行いました。